

2019年度 特別シンポジウム

安心して暮らせるまちづくりに向けて 高齢者と介護をめぐる トラブルとリスク

超高齢社会において、サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなど住まいのあり方も多様化し、高齢者をめぐるトラブルも多様化しています。とくに、フレイルの状態にある高齢者は、身体機能および認知機能の低下に伴い、トラブルに巻き込まれやすいと考えられます。安心して暮らせるまちづくりにおいて、医療に限らず介護・福祉分野でのリスクマネジメントの重要性はますます高まり、多角的にこの課題に取り組む必要があります。本シンポジウムでは、現場での取組や制度上の課題、研究成果など様々な切り口から、高齢者と介護をめぐるトラブルとリスクを取り上げます。

参加
無料

2020年1月17日(金)14:00～18:15(13:30開場)

場所: 京都大学 医学部構内 G棟2階セミナー室A(定員100名)

主催: 京都大学 超高齢社会デザイン価値創造ユニット／産官学コンソーシアムPEGASAS

14:00～15:00

基調講演 「高齢者と介護をめぐるトラブルとリスク」

新星総合法律事務所 弁護士 児玉 安司 氏

15:00～15:30

講演 「高齢者をめぐるトラブルとリスク:

裁判外紛争手続(ADR)の有用性」

九州大学大学院法務研究科 准教授 入江 秀晃 氏

パネルディスカッション

座長: 京都大学法学研究科 教授 山田 文

京都大学医学研究科 教授 今中 雄一

15:40～16:00

講演① 「介護現場での高齢者をめぐる生活問題とその対応」

社会福祉法人美郷会 介護療養部 部長 始田 知大 氏

16:00～16:20

講演② 「介護現場における組織文化と利用者のQOL」

京都大学産官学連携本部 助教 原 広司 氏

16:20～16:40

講演③ 「高齢者の介護と権利擁護の取組」

京都市 保健福祉局 介護ケア推進担当部長 谷利 康樹 氏

16:40～17:00

講演④ 「高齢者に対する権利擁護支援の実際」

京都市社会福祉協議会 長寿すこやかセンター相談部長 矢部 典子 氏

17:15～18:15

フロアをまじえたパネルディスカッション

【参加申込方法】

右記事務局宛までメールにてお申込みください。PEGASAS事務局(一般社団法人オープンイノベーションラボ) Mail: office[at]oilab.jp